

2012年10月17日

報道関係各位

株式会社朝日新聞社
株式会社朝日ビルディング

中之島フェスティバルタワー 年末に向け、光や音をテーマにさまざまな「フェスティバル」

水都・大阪の新たなランドマーク「中之島フェスティバルタワー」が11月28日にオープンします。音楽の殿堂「フェスティバルホール」(2013年4月開業)や、全32店と店舗数・業種内容とも中之島エリアで最大の商業集積ゾーン「フェスティバルプラザ」を擁する、“華やぎのある大人の街”の誕生です。

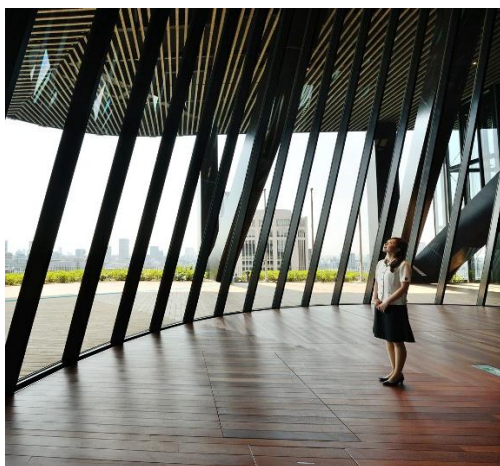
中之島では「OSAKA 光のルネサンス」が今年も行われますが、中之島フェスティバルタワーでも光や音をテーマにしたさまざまな「フェスティバル」を展開します。ぜひ、この機会に、高さ200メートルの新たな文化の拠点においでください。

【光のフェスティバル】地上60メートル、スカイロビーでの光と夜景の競演

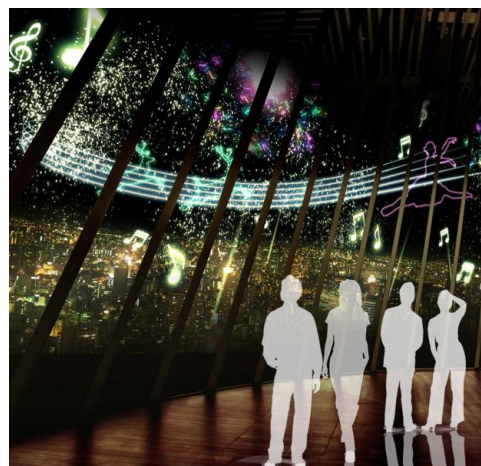
- ・日 時: 12月14日(金)～25日(火) 18時～21時
- ・場 所: 中之島フェスティバルタワー 13階 スカイロビー
- ・入 場: 無料 ※先着順にスカイロビーにご案内します。人数が多い時はお待ちいただくこともあります。

天井まで約10メートルの巨大なガラス壁面に幅15メートル×高さ3メートルの大スクリーンを設置します。地上200メートルの屋上から撮影した夜景を3台の強力プロジェクターで投影。まるで窓越しに見えるかのような中之島の夜景を舞台に、光で演出された「音符、牧神、バレリーナ」といったフェスティバルホールにゆかりのモチーフが、視界いっぱいの夜空をファンタジックに彩り、クリスマス気分を盛り上げます。リアルな夜景では決して見ることのできない光のフェスティバルをご覧ください。来場者にはフェスティバルプラザでご利用いただけるお得なプレミアムクーポンブックを差し上げます。

総合演出・映像制作は世界でもその作品が注目されているビジュアルデザインスタジオ「WOW(ワウ)」が担当します。



13階 スカイロビー



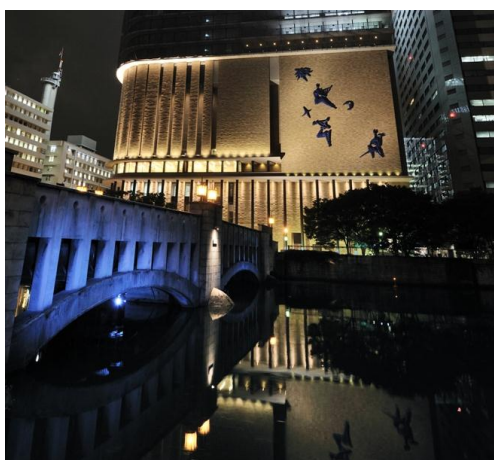
光のフェスティバルのイメージ

【レリーフのライトアップ】 牧神たちが壁面から浮かびあがります

- ・日 時： 11月28日(水)からスタート 毎日日没後～23時まで
- ・場 所： 中之島フェスティバルタワー 南壁面

中之島フェスティバルタワーの南壁面を彩るレリーフ「牧神、音楽を楽しむの図」のライトアップをタワーがオープンする11月28日(水)からスタートします。毎日、日没後から23時まで。

このレリーフは1958年にオープンした旧フェスティバルホールシンボルの半世紀にわたって中之島の風景として多くの市民に親しまれてきました。太陽と月、星のもと、ギリシャ神話に登場する音楽好きの牧神(パン)が豎琴や笛を奏でる様子を表現しています。ホールの建て替えに伴い、旧作品と同じ信楽焼で新たに制作しました。鳥で高さ6.3メートルあります。



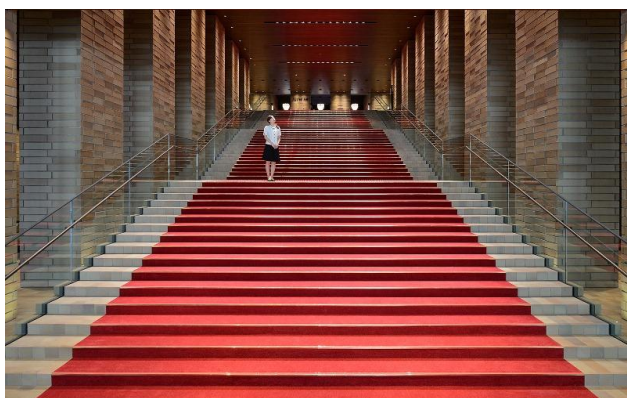
壁面のれんがは、この建物のために焼かれた特別のもので幅50センチ、高さ13センチ、奥行き5センチで重さは1個10キロ。内装も含め全部で22万個使われており、すべて職人さんの手積みです。人の手でしか表現できない、微妙な凹凸が作り上げる壁面の陰影とレリーフのコントラストをお楽しみください。

← ライトアップされる「牧神、音楽を楽しむの図」レリーフ

【中之島ミュージックフェスティバル】 大階段での華やかなステージ

- ・日 時： 12月1日(土)～25日(火)の間の土・日曜・祝日と25日(1, 2, 8, 9, 15, 16, 22, 23, 24, 25の計10日間)。14時～、16時～1日2回(1回約20分)
- ・場 所： 中之島フェスティバルタワー 1階 ロビー 大階段前
- ・入 場： 無料

フェスティバルホールのエントランスへと続く大階段を舞台に、12月の週末、OSK日本歌劇団のオリジナルレビュー(毎週土曜日)をはじめ、クラシックやジャズなどの幅広いジャンルのステージを展開します。入場無料(立ち見となります)。



大階段は、幅約8メートル、51段で途中2カ所の踊り場があります。ミュージックフェスティバルはこの踊り場をメインステージとして活用。ホールの入口らしい華やかな雰囲気ライブを繰り広げます。

← 大階段

◇各日 14時～、16時～ 1日2回公演

開催日	出演
12/1(土)	OSK日本歌劇団 オリジナルレビュー
12/2(日)	ゆうこ&露菜(アコーディオン&ギター)
12/8(土)	OSK日本歌劇団 オリジナルレビュー
12/9(日)	うたたね(深川和美・高本一郎)(歌唱&リュート)
12/15(土)	OSK日本歌劇団 オリジナルレビュー
12/16(日)	フルートとハーブの調べ(角家道子 fl.北村文 hrp.)
12/22(土)	OSK日本歌劇団 オリジナルレビュー
12/23(日)	キャトルフィーユ(トランペットアンサンブル Classic & Pops)
12/24(月・祝)	大塚善章カルテット(ジャズライブ)
12/25(火)	ヴォーチェ・ベルステラ(女性コーラス)

◇出演者プロフィール

■ OSK 日本歌劇団



OSK 日本歌劇団の歴史は古く1922年に遡ります。宝塚歌劇団、松竹歌劇団(SKD)と並ぶ日本の三大少女歌劇の一つ。大阪を中心に東京、京都、福井での定期公演、また中国上海での公演も実現するなど、幅広い層から支持されています。クリスマスシーズンに合わせて、フェスティバルホールに続く大階段で、煌びやかなミニレビューを披露します。

■ ゆうこ&露菜



アコーディオン奏者のゆうこが、珍しいロシアの古曲を中心にフランスのミュゼットなど、しっとりとした音色で聴かせます。ギタリスト・露菜との共演です。

■ キャトルフィーユ



大阪音楽大学、大阪教育大学の卒業生で構成するトランペットアンサンブル。カルテット(四重奏)のクラシック曲を中心に、ジャズ、ポップスなど幅広いレパートリーで魅せます。

■ うたたね



「夢みるようで、深い歌声」と評されるソプラノ歌手・深川和美と、中世ヨーロッパの人々に愛された楽器

「リュート」を奏でる高本一郎とのデュオコンサートです。

■ 大塚善章カルテット



関西ジャズ界の重鎮、関西ジャズ協会会長でもある大塚善章をリーダーにベース、サックスそしてヴォーカルをフューチャーしたカルテット編成でオーソドックスなサウンドを繰り広げます。

■ フルードとハーブの調べ



フルード奏者・角家道子とハーブ奏者・北村文の二人によるアンサンブル。クラシ

ックからポピュラー、懐かしい日本の歌曲など、フルードとハーブが織りなすサウンドで癒しのひとときを。

■ ヴォーチェ・ベルステラ



女声6人による、アンサンブルグループ。本格的なクラシックから

童謡唱歌、懐メロ、演歌まで、コーラス曲にアレンジし、ピアニスト、サックス奏者と共に繰り広げます。

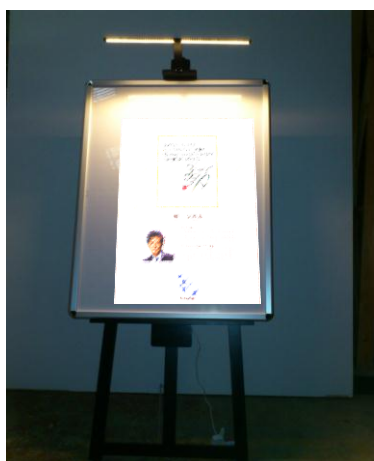
【フェスティバルホールへのメッセージ～開幕のプレリュード～】

出演予定アーティストから新しいホールへの期待の声をパネル展示

- ・日 時： 11月28日(水)～12月29日(土) 10時～21時
- ・場 所： 中之島フェスティバルタワー2階 ホール・エントランスロビー
- ・入 場： 無料

2013年4月10日(水)こけら落としを予定しているフェスティバルホールゆかりのアーティストや、新ホールでも公演予定のあるアーティストの皆さま約30人からメッセージをいただき、新ホールの開業を待ち望まれているファンの皆さまに向けたメッセージ色紙をフェスティバルホールに関するエピソードとともにパネル展示します。

クラシックからポップスまで幅広いジャンルからアーティストが熱い思いを寄せてくれます。意外なエピソードにもご注目ください。



メッセージパネルのイメージ



フェスティバルホール エントランス

これまでにメッセージを寄せていただいたアーティスト(順不同、敬称略)の皆さま
下野竜也／佐渡裕／佐藤しのぶ／錦織健／布施明／さだまさし／谷村新司／南こうせつ
矢野顕子／綾戸智恵／熊川哲也／野村萬斎／山口祐一郎／藤井フミヤ／沢田研二
高橋真梨子／郷ひろみ／鈴木雅之／中島みゆき／浜田省吾／山崎まさよし／松山千春
スピッツ／葉加瀬太郎

お客様からのお問合せ

中之島フェスティバルタワー インフォメーションダイヤル
0570-200-030 ※11月19日から開設